

分野	授業科目名	単位数	時間数	配当時期	担当教師
専門基礎	内部環境調節・生体防御機能障害	1	30	1年次 後期	京都第二赤十字病院 医師

テキスト(発行所)	腎機能・体液の調節機能障害—腎・泌尿器(医学書院) 内分泌機能障害—内分泌・代謝(医学書院) 造血機能障害—血液・造血器(医学書院) 生体防御機能障害—膠原病・アレルギー・感染症(医学書院)
-----------	--

学習目標	人間の基本的な機能である、腎機能・体液調節、内分泌、造血、生体防御機能が障害された状態の診断、検査、症状、治療、処置等について理解する。 これらの機能障害が人間の生活に及ぼす影響を考える。
------	---

学習スケジュール			
単元	回数	主題	履修形態 他
腎機能・体液調節機能障害	1回	腎の解剖・生理 ネフローゼ症候群	糖尿病内分泌・腎臓・膠原病内科医師 講義
	2回	慢性腎臓病と食事療法	
	3回	透析療法(血液透析・腹膜透析)	
	4回	水と電解質	
内分泌機能障害	1回	内分泌器官の構造と機能・およびホルモンの機能・検査	糖尿病内分泌・腎臓・膠原病内科医師 講義
	2回	内分泌疾患の各論と看護	
造血機能障害	1回	血液の生理と造血のしくみ・症状と病態生理	血液内科医師 講義
	2回	検査と治療・処置	
	3回	造血幹細胞移植	
	4回	赤血球系の疾患・骨髄増殖性疾患	
	5回	白血病	
	6回	リンパ腫・骨髄腫	
生体防御機能障害	1回	免疫のしくみ・検査と治療	検査部医師 講義
	2回	アレルギー総論・各論	
	3回	膠原病総論・各論	
単位認定の方法	1. 30時間のうち、24時間以上の出席があること 2. 計100点満点の試験を行う。合わせて60点以上で合格とする。 3. 1かつ2を満たし、単位認定とする。		
注意事項	解剖生理を復習して講義に臨むこと。		